



こまえをこまげる こまつなNEWS

わかりやすい政治を伝える維新の会の政治活動(ミッション)は、松江市民の方に広く市政に関心を持っていただくこと。こまつなNEWSの編集方針は、広く市民の皆様に政治への関心をお寄せいただくことです。

Vol.72
2024年3月号

発行:責任編集
松江市岩戸北
3-18-8-701

分かりやすい政治を
伝える維新の会



こまえのほこみち



小田急マルシェ、
今夏改装オープンとあわせて
「こまえのほこみち」
スタートします。

イラストは、ミヤケのオリジナル。実際のほこみち
運用開始時の風景をイメージしたものです。

そのみちに一步

狛江らしいまちづくり、
それは、「今ある狛江駅
北口駅前緑地の価値に気
づき、それを磨き上げる
こと」で、他の街と差別化
を図っていくことだと思います。



令和2年11月、国は道路空間のぎわいを
を目的としたほこみち(※)制度を創設。
早速、ミヤケが令和2年12月議会で狛江市
に提案して予算化されました。

そして、いよいよ令和6年夏、小田急マル
シェ改装オープンにあわせたタイミングで
“こまえのほこみち”が始まります。

“こまえのほこみち”実は東京区市町村の
自治体では狛江市が一番早く導入されます。
全国を見渡してみますと神戸市など関西
ですすでに運用が始まっていますが、ベッド
タウンでのほこみちは誰もやったことな
いチャレンジです。そして、道路空間を使っ
てご自分の夢を叶えていくチャレンジでも
あります。ご自分の趣味や特技を活かして
お店を出していただく、ご商売をしていた
だくことも可能です。市民の皆様、ぜひ、
“こまえのほこみち”に一步を踏み出して
ください。みんなでまちを楽しみましょう。

(※)ほこみち=「歩行者利便増進道路」制度は、
道路管理者が指定し、その区域内に利便増進
誘導区域を設定することで、道路占用許可が
柔軟に認められるようになります。一般的に道
路上での設置が難しいテーブル・イス等やキッ
チンカーの設置が可能になるなど、歩行者の
滞留や沿道の賑わい創出、地域の活性化等につ
ながることが期待されます。



未来イメージ
はコチラ

5) 道路デザイン方針
②ゾーンごと

噴水ステージ周辺 整備イメージ



ステージ周辺の整備イメージ。水辺空間を有する公園のオープンスペースとして、市民が気軽に利用できる空間を創出。また、噴水ステージ周辺の整備イメージ。噴水ステージ周辺の整備イメージ。噴水ステージ周辺の整備イメージ。

5) 道路デザイン方針
②ゾーンごと

マルシェ沿道(改札側) 整備イメージ



噴水ステージ周辺の整備イメージ。水辺空間を有する公園のオープンスペースとして、市民が気軽に利用できる空間を創出。また、噴水ステージ周辺の整備イメージ。噴水ステージ周辺の整備イメージ。噴水ステージ周辺の整備イメージ。

ほこみちが実現する狛江の未来イメージは、狛江市ホームページ内「狛江駅周辺エリア道路利活用方針」をご覧ください。検索、二次元バーコードからどうぞ。

狛江 ほこみち 道路利活用



短い動画で
チェック



令和6年2月29日狛江市議会
ミヤケ一般質問のダイジェスト
“こまえのほこみち”ご説明動画
ぜひご覧ください。

ミヤケのYouTube動画“ギカイのマコト”
チャンネル登録をお願いします。